

# 通わずおうちで習い事

新型コロナウイルスの影響で広がった、プログラミングなどオンラインでの習い事が定着しつつある。コロナ禍による外出自粛で多くの人にとってオンライン参加が身近になったことに加え、移動の必要がないため地域を選ばず国内外から受講できる点などが好評で、新たに参入する事業者も増加。「ピンチをチャンスにしたい」との声があがる。  
(木ノ下めぐみ)



## オンライン受講 海外からも

### プログラミング

「今日はこのプログラムを作ろう。ソフトを立ち上げて画面を共有しようか」  
3月中旬の平日夜、堺市の個別指導塾「リンク中百舌鳥校」で行われたオンラインプログラミング講座。教室にいる講師がそう呼びかけると、約30分離れた大阪府茨木市の自宅和室にいる生徒の新開持宇さん(8)が操作するパソコン画面が、講師のパソコン画面に表示された。講師は、新開さんがプログラミングコードを並べていく様子を確認し、「数字が全角になっているから半角にして」となごど助言した。

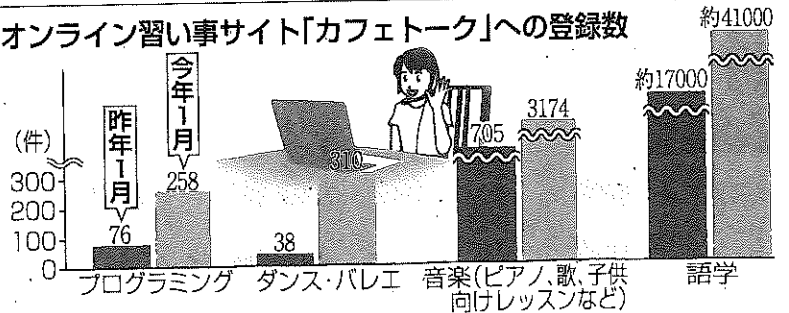
プログラミング講座で、自宅にいる生徒に講師がオンラインで指導する  
堺市北区のリンク中百舌鳥校  
(恵守乾撮影)

ったプログラミング教室が見当たらず、オンライン講座を選んだが、「送迎の手間がいらないのが大きい。講座の前後にはほかの予定も入れやすい」と利点を実感している。

リンクなどの学習塾を大阪、和歌山で展開する「リンク」(大阪市)によると、昨春プログラミング講座を開講したものの、コロナ禍で勧誘イベントが中止になり、入塾者が集まらない事態に。塾全体の新規勧誘もままならず、入塾者は例年の6割にまで落ち込んだ。少しでも入塾者を獲得しようと、プログラミングなど一部の講座を通塾不要のオンライン方式に変更した

ところ、会員制交流サイト(SNS)で話題を集め、月に100件近い申し込みが殺到。中国やスイスなど海外からも体験希望の申し込みがあった。同社オンライン推進責任者の岡本知佳さんは「塾がある周辺にしか生徒はいないと思ってい

オンライン習い事サイト「カフェトーク」への登録数



たが、オンラインで世界が対象になった。ピンチをチャンスに変えたい」と意気込む。

### 中高年バレエ

また、中高年専門のバレエ教室を関西や岡山などで展開する「ハピバス」(大阪市)は、5月からオンラインレッスンをスタートさせる。姿勢を直し、体幹を鍛えるバレエは高齢者の転倒予防につながる期待され、「全国各地でレッスン